



ブランドロゴ使用ガイドライン

- ・ Garoon 製品名
- ・ カラー規定
- ・ ロゴの種類
- ・ 保護エリアと最小サイズ
- ・ 禁止事項

Garoon 製品名

1. 正式名称

英字表記を基本とします。
スペルは1字目のみ大文字を使用します。

○ 正しい使用例

× 誤った使用例

Garoon **garoon**

2. プロモーション時の表記

販促物への掲載などプロモーションを目的としたご利用の場合、製品名の初出箇所ではGaroonがサイボウズ製品であることが伝わるように記載をお願いいたします。

例

- ・サイボウズ Garoon
- ・「サイボウズ Garoon」
- ・サイボウズのGaroon
- ・サイボウズのグループウェア「Garoon」

3. その他の表記

以下に従ってください。□の位置に半角スペースを入れてください。

Garoon本体

	カッコなし	カッコあり
カタカナを併記したいとき	Garoon(ガルーン)	「Garoon」(ガルーン)
クラウド/パッケージを明示したい時	クラウド版□Garoon	クラウド版「Garoon」
	Garoon□クラウド版	「Garoon」クラウド版
バージョン番号を明示したいとき	Garoon_6.x	「Garoon_6.x」
	パッケージ版□Garoon_6.x	パッケージ版「Garoon_6.x」

Garoonモバイル

	カッコなし	カッコあり
基本	Garoon□モバイル	「Garoon□モバイル」
クラウド/パッケージを明示したい時	クラウド版□Garoon□モバイル	パッケージ版「Garoon□モバイル」

※製品名の前後に「」や半角スペース（上記で指定しているものを除く）をつけるかどうかは自由です。
1つの制作物内で統一性が取れるように調整してください。

3. サービス名での表記

サイボウズが許諾した場合に限りサービス名称内に「Garoon」を利用できます。
許諾している場合のあるサービス名称に関しては、以下の例を参照してください。
Garoon と接続詞/単語の間には半角スペースを入れてください。

① パートナーの自社製品/サービスと Garoon の連携の例

○○○_for_Garoon

○○○_to_Garoon

② オプションのアダプタ製品によって Garoon と連携する製品/サービスの例 (主にEAI/ETLを想定)

○○○_Garoon_アダプタ/コネクタ/フロー/連携オプション

③ サービス連携なしの汎用的な機能拡張プラグインの例

○○○_Garoon_プラグイン

○○○_Garoon_○○○_プラグイン

4. ドメインでの表記

いかなる形であってもドメインに Garoon / garoon を用いることはできません。
WebのURLに Garoon / garoon を用いる場合は、
以下の例を参考にサブディレクトリやファイル名で使用してください。

○ <https://domain.co.jp/garoon/>

○ <https://domain.co.jp/subdir/garoon.html>

✕ <https://garoon.com/>

✕ <https://garoon-domain.com/>

✕ <https://domain-garoon.com/>

※本規定は2021年2月に更新しました。

2021年1月以前に公開された制作物/製品/サービスは本規定の対象外ですが、できるかぎり本規定に準じるよう調整をお願いします。

ロゴの種類

■ 横長ロゴ

Garoonブルー



黒



白



※背景の黒色はロゴには含まれません。

■ 四角ロゴ、丸ロゴ



※四角ロゴ、丸ロゴはGaroonブルーのみです。

カラー規定

指定の配色はブランドロゴの基本カラーを表します。

背景色との関係は、媒体に合わせて最適な表現を選択してください。

■ 基本



[RGB] R:0 G:51 B:153 #003399
[CMYK] C:100 M:80 Y:0 K:20
[DIC] N-893 [PANTONE] PANTONE 661C



[RGB] R:0 G:0 B:0 #000000
[CMYK] C:0 M:0 Y:0 K:100
[DIC] 582 [PANTONE] P-BlackC

※ガイド内のロゴは[CMYK (印刷用)]で表示しています。

■ 背景色の目安

背景色とロゴが十分に識別でき、視認性が保たれているように利用してください。

次の例を参考に、ロゴと背景色とのコントラストに応じて、ロゴと背景色を選択してください。

横長ロゴの場合

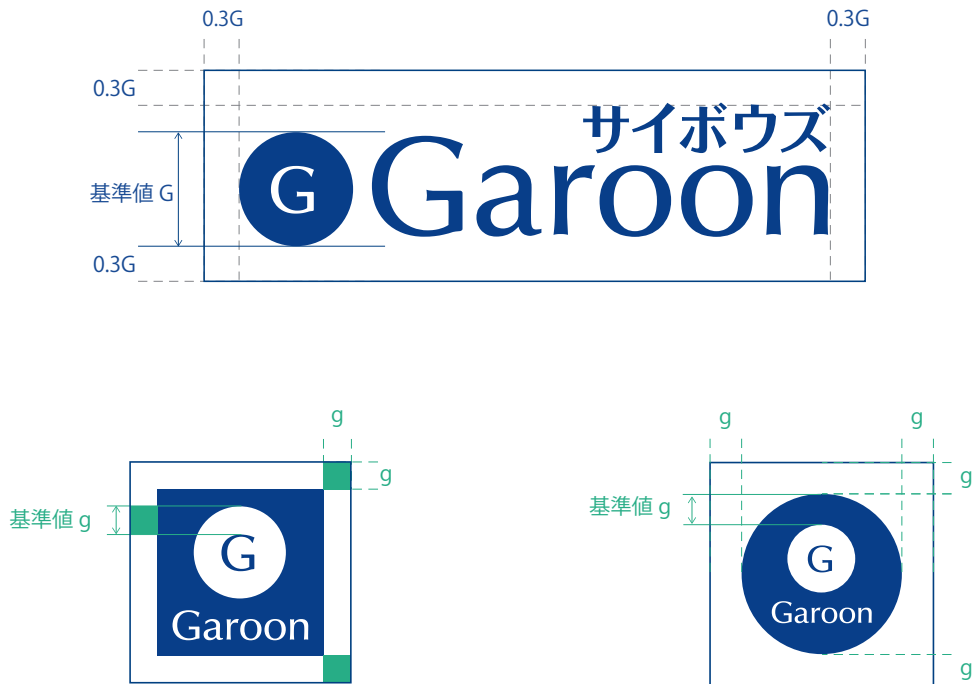
0%						
50%						
100%						

四角ロゴ、丸ロゴの場合

0%					
50%					
100%					

保護エリアと最小サイズ

ロゴを使用する際、原則として以下のように最小限の保護エリアを設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などをできる限り表示しないようにする。



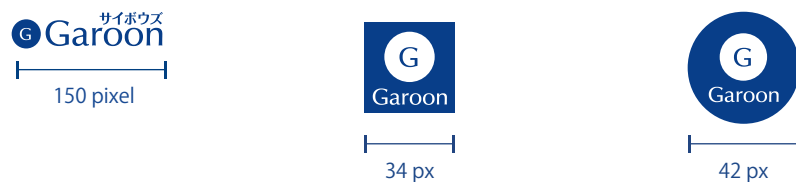
■ 最小使用サイズ

ロゴの視認性と可読性を確保するため、最小使用サイズ以下での表示はしないでください。ロゴデータの解像度が低い場合、及びモニター画面上での使用の場合はロゴタイプが判読可能かどうかを目安にしてください。（Faviconなど最小使用サイズ以下での使用が、避けられない場合は除く）

印刷媒体



WEB・モバイル媒体





禁止事項

ロゴの変形や、他のシンボルやアイコン、グラフィックと組み合わせての使用、ドロップシャドウ、フチをつけての使用はできません。また、縮小して使用する際には、ロゴを判読できる状態で表示してください。極端にロゴマークおよびロゴタイプの視認性が失われるようなデザインについては修正を依頼する場合がございます。

■ ロゴマーク - 誤った使用例【文中利用】

ロゴマークを文章中に使うことはできません。

× 誤った使用例  サイボウス Garoon で業務改善をはじめよう すぐ分かる  サイボウス Garoon 活用術！

■ ロゴマーク - 誤った使用例【図説利用】

図説の中でロゴマークを使う場合は、保護エリアが確保できるよう、他のロゴマークやオブジェクトとの距離をあけてください。

× 誤った使用例  ○ 正しい使用例 

■ ロゴマーク - 誤った使用例【背景との関係性】

ロゴマークの周辺では視認性を妨げないように注意してください。またロゴの一部が隠れないようにしてください。

横長ロゴの場合

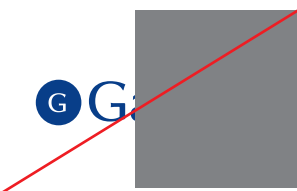
① ロゴマークの視認性を妨げる背景の上に配置しない



② 文字の上に配置しない



③ ロゴの一部が隠れるように配置しない



止むを得ず上記のような利用が考えられる場合、下記のような形での利用を検討ください。

① 地に白を引く



○ 正しい使用例

② 地の色を変更・ロゴの色を変更



○ 正しい使用例

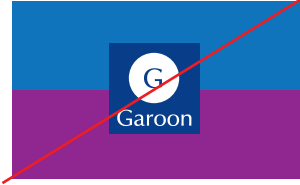


○ 正しい使用例

■ ロゴマーク - 誤った使用例【ロゴマークの加工】

四角ロゴ、丸ロゴの場合

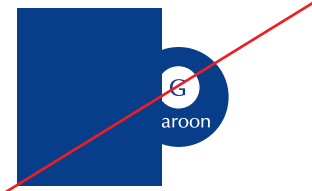
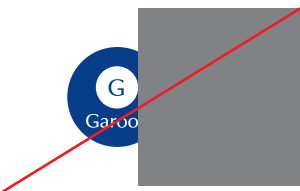
① ロゴマークの視認性を妨げる背景の上に配置しない



② 文字の上に配置しない



③ ロゴの一部が隠れるように配置しない



止むを得ず上記のような利用が考えられる場合、下記のような形での利用を検討ください。

① 地に白を引く



○ 正しい使用例



○ 正しい使用例



○ 正しい使用例

■ ロゴマーク - 誤った使用例【ロゴマークの加工】

① 変形したり、斜体をかけての使用はできません



② 構成要素のバランスや位置を変えての使用はできません



③ 他の要素を加えたり、指定色以外での使用はできません

